

防災教育講演会

できる備えを 考えよう

2014年（受付開始午後1時30分～）

2月9日(日)

午後2時～午後4時

近江八幡市文化会館

小ホール（近江八幡市出町366）

『東日本大震災から学ぶ 防災の取り組み』

～命を守るためにしておくこと～

先の東日本大震災において、3000人近い小中学生のほとんどが助かった釜石市の防災教育「釜石の奇跡」と呼ばれる取り組みをされた群馬大学の片田敏孝教授をお招きしての防災講演会。釜石市で取り組まれた防災教育の実践や、本市において取り組める防災について今一度、じっくり考えてみませんか？



講師

片田 敏孝さん

群馬大学 理工学研究院 教授
群馬大学広域首都圏
防災研究センター長

■講師プロフィール

昭和35年、岐阜県出身。専門は災害社会学。
災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。平成24年には、防災の功労者として2つの内閣総理大臣表彰を受賞している。

主催 近江八幡市教育委員会／近江八幡市

お問合せ（近江八幡市教育委員会事務局学校教育課）

TEL.0748-36-5531

巨大地震



想定外 特別警報